

2月10日（土）2年理数科課題研究発表会

益田高校いわみの記念館にて、2年生理数科の生徒が課題研究発表会を行いました。

今回は12チームが発表しました。今年1年間研究を行ってきた研究テーマは、身近な物事に対する疑問を解決しようとするものや自分の夢を叶えようとするもの、新たなものの開発など様々です。

10月に中間発表会を行いました。それからの4か月の間にどの班も実験などを増やし、研究レベルを上げ、発表も上手くなっていました。1年理数科も発表会に参加し、質疑応答も活発に行われました。審査員の先生方からも、6月の最終発表会に向けて、研究をまとめる上でとても参考になるご助言をいただきました。

審査により、以下の4チームが表彰されました。今後は発表会への参加を積極的に行い、発表経験を増やし、プレゼンのスキルを向上させるとともに、研究についての探究心をより高めていきたいと考えています。

また、「レピュニット数を追いかけて」と「ゴキブリの帰巢におけるの本能と学習」の2チームは3月14日（水）に出雲高校で開催される島根県理数科課題研究発表会に参加します。

表彰班 「レピュニット数を追いかけて」
「ゴキブリの帰巢におけるの本能と学習」
「米粉の活用」
「作図不可能な正多角形の作図」

発表テーマ一覧

化学	ピタッと吸着	数学	作図不可能な正多角形の作図
化学	紅茶のジャンピングの成功条件	数学	レピュニット数を追いかけて
化学	青色線香花火の研究	スポーツ科学	体格差による筋損傷と筋肉痛の違い
物理	砂風呂であたたまろう	生活科学	米粉の活用
物理	よく通る音とは	地球科学	益田市の災害対策と意識向上
生物	音に対する植物の反応		
生物	ゴキブリの帰巢におけるの本能と学習		

